



●ワークショップを終えて (西田敬一)

去る5月21日(月)集合で25日(金)夕方に解散という日程で行ったナージャ先生のワークショップは無事に終了。11名の参加者はそれぞれに満足してくれたようだ。

ウクライナのハンドスタンドのアーティストで、シルク・ドウ・ソレイユで活躍した経歴を持つ、ウラジーミル(ボーバ)がちょうど来日しており、1日だけワークショップを手伝ってくれた。これがまた大変評判がよかったのは、思わぬ収穫であった。ボーバ自身も参加者がとてもフレンドリーで教えやすかったと語っていた。

*

この7月の発表会后、サーカス学校は休校の予定で、ナージャ先生はウクライナに帰国されるため、先生のワークショップも今回で終了ということになる。今後、先生のワークショップを復活させるためには、ウクライナから日本に来てもらわなくてはならないし、渡航費、滞在費、それに講師料金となると、それこそ今のワークショップ参加費の倍以上の金額が必要になり、そうなると、10名程度の参加者では行えないことになる。

現在借りている旧沢入小学校の体育館、校舎はこの8月以降も借りておくつもりなので、体育館の活用方法を考える必要があるというか、活用しないともったいないのはいうまでもない。そのためにはいろいろな方に語りかけて、体育館を活用してもらいたいし、そのアイデアを出してもらいたいと思う。またサーカス村協会としても、可能なワークショップ、例えばクラウン・パントマイムのワークショップや基礎アクロバット教室といっ

たものを準備していきたいと考えている。できれば9月には最初のワークショップを準備したいと考えているが、これからパフォーマーになりたい人やすでにパフォーマーになっている人がどんなワークショップを望んでいるか、そのあたりのことを知りたいので、ぜひさまざまな情報を寄せていただければと思います。

また、劇団やさまざまなグループで合宿しながら稽古したい方にもできる限りの便宜を図るつもりなので、会員の皆様方の周囲にそのような方がいらっしゃったら、ぜひお声をかけてください。

それにしても、今回のワークショップに参加した女子中学生に、中学を卒業したら当校に入学するつもりだったという話を聞かされたのは、なんとも辛く、胸がちくりと痛んだ。そんなとき、関西から携帯電話をかけてきたある女性も入学希望で、休校後の再開の予定は？と聞かれ、つい、言葉に窮してしまった。

多分、全国にはサーカス学校に入学希望する人が何人かはいると思われるが、サーカス学校継続には、最低でも7、8人の生徒は欠かせない。それだけの人のアクセスがないのが現状なので、いまのところ再開の見通しはないとしか答えられない。

しかし来春の入学希望者が10名前後集まれば、あるいは再開できるかもしれないので、希望される方は、当協会まで早めにご連絡ください。

*

サーカス学校休校に伴い時間ができるという訳ではないが、少しは資料館の資料を整理していこうと考えている。サーカス団のパンフレットなど山積み状態だし、いろいろな資料が整理されないまま、あちこちに紛れこんでいる。

先日、全日本郷土芸能協会の郷土ストリームという集まりで、サーカスについての話をさせてもらったが、そのメモ作りを行っているときに、自分の関わったさまざまな公演、イベント、海外への視察活動などの時期がいつだったか年度さえ定かでないことに、我ながら呆れてしまった。これでは折角、心血を注いだといえはささかオーバーだが、その時々になぜそのような企画を立てて準備し活動したのか、その意味さえ不確かなものになってしまいかねない。きちんと記録をとり、そこでの活動の内容、それがどのような意味を持っていたか、それらが現在の活動とどのようにリンクしているかを常々チェックすることで、今後の活動の指針が浮かび上がってくるのではないかと反省すること頻り。そんな反省に立って、資料整理をしようと決心している。

実はこのメモを作っているとき、同時に「浪曲 剣振丸」というのを書き下ろした。浪曲となっているが、浪曲の台本にはなっていない。ただ単に、花田清輝著『小説平家』の一章を自分なりに解釈したものでしかないのだが、そこに、独り相撲と笑いについて、自分なりの考察ができたのではないかという気がしている。

しかもそれが、これからの自分の活動の指針になると感じているのは、それほど的外れではないのではないかな。思い過ごしかもしれないが。

沢入国際サーカス学校 夏の発表会

2018年7月21日(土)・22日(日) 2日間とも13:30開演
会場；沢入国際サーカス学校 群馬県みどり市東町沢入491
皆様お誘い合わせのうえ足をお運びいただけたら嬉しいです。
今回は一部の卒業生も出演します。
チラシ(6ページ目)をご覧ください。



● 沢入国際サーカス学校の思い出と入学を考えている方へひとこと（卒業生；吉川 健斗）

僕は2013年春の体験入学に参加し、1年後の2014年春に入学しました。高校を卒業したばかりで、当時18歳です。実家を離れるのは初めてのことで、僕は半日でホームシックになりました。本気で帰ろうかとも思っていました。ですが、体験入学から1年ぶりに会ったナージャ先生や先輩達が僕の事を憶えていてくれて、とても嬉しかったです。中学高校時代はサボり癖があって家にこもりがちでしたが、サーカス学校に入ってからはかなりアクティブになったと思います。

僕が初めて人前で芸を披露したのは、入学してから4ヶ月後。学校の近所の夏祭りでした。

2日間で計3回、出番は各2分ほどでしたが吐きそうなくらい緊張し、声も震えていたと思います。その時にプロパフォーマーとの差の大きさを知り、かなり落ち込みました。それから一週間後、立ち直るキッカケになる出来事がありました。4年間で一番思い出に残っている出来事です。先輩達が出るショーを観に行った時の事。プロの方と在校生の何人かが出演しているショーでした。先輩の出番になり、僕は心配でドキドキしながら観ていましたが、ノームス(たぶん)の演技を観せつけられました。学年がひとつしか違わない先輩の堂々とした演技を観て、鳥肌が立ち、涙が流れました。今までずっとモチベーションを保ち続けていられたのは、その時感じた「早くあの人達と同じ舞台に立ちたい！」という気持ちのおかげだと思います。

生活のことを少し書きます。僕は生ごみをいつも庭に埋めていました。そのおかげで、様々な野菜が勝手に生えてきて楽しかったです。シソが大量発生した時はシソパーティ(天ぷら)、アカシアの花が咲けばアカシアパーティ(天ぷら)をやっていました。超ヘルシーなバーベキュー大会とかもやりました。食べられる野草に少し詳しくなりました。一度、野苺を探しに2時間くらい歩きましたが、学校の辺りには蛇苺しかなかったです。諦めました。それでもなんとか野苺を採りたくて、4年生の頃苗を買ってきて庭に植えました。無事越冬できているかな？春は校庭には立派な枝垂れ桜があります。秋になると木の下にレアなキノコが出現します。開花は遅めで4月下旬～5月上旬頃。この時期はよく山菜採りをしていました。バイト先のキャンプ場に許可をもらってタケノコ採りに行ったこともあります。毎年5月頃はひまわりの種まきをしていました。長年放置されてカチカチになった学校の花壇の土を先輩・後輩と一緒に耕したのはよい思い出です。今も後輩が続けてくれているみたいなので夏の発表会の時には咲いていると思います。

土日は休みなので各々自由に過ごします。家で休んだり、山を登ったり、練習したり。僕はだいたい体育館で遊んでいました。暇だったので。暖かい時期は近所のドライブインでパフォーマンスをさせてもらえます。

入学を考えている方たちへ。サーカス学校の授業は各自のレベルに合わせて行うので体操経験がなくても大丈夫です。最初は慣れない動きで戸惑いますが、身体が変わっていくのを実感出来るかと思います。本人にやる気があれば、先生はどんどん応えてくれるので積極的に教わってください。サーカス学校でしか試せない演目も多いので、一通り触ってみるのがいいと思います。意外なものが自分に合うかもしれませんし。

僕の場合は、入学前から1年ほど練習していたジャグリングに結果落ち着きましたが、そのスタイルは入学当初とは全く別のものになりました。ただし、4年通えばプロレベルの芸を身につけられる、という保証はありません。本人の努力次第です。先生方はそれを全力でサポートしてくれます。悩んでいる方は、是非一度体験入学に行ってみてくださいね。(文章と写真；一部、吉川健斗 twitter より転載し構成しました)



サーカス公演情報

★木下大サーカス

●岡山公演 公演期間 2018年6月9日(土)～2018年9月3日(月)

●休演日 毎週木曜日と6/13、7/11、8/8。

●会場 岡山市南区 天満屋ハピータウン岡南店 特設会場

●電話 岡山公演事務局 TEL086-265-0081 ●ウェブサイト <http://www.kinoshita-circus.co.jp/>

★ポップサーカス

●北九州公演 公演期間 2018年5月19日(土)～7月1日(日)

●休演日 毎週木曜日 ●会場 八幡東区東田特設大テント(旧スペースワールド第1駐車場)

●電話 北九州公演事務局 TEL093-663-5700 ●ウェブサイト <http://www.pop-circus.co.jp/>

★ハッピードリームサーカス

●和泉市公演 2018年5月11日(金)～7月2日(月) ●休演日 毎週水曜日

●会場 和泉市久保惣記念美術館駐車場南側大テント特設会場(府道226号線沿)

●電話;和泉市公演事務局 TEL0725-53-5015 ●ウェブサイト <http://www.dreamcircus.jp/>

★野外民族博物館リトルワールド「ロシアサーカス」

「ロシアにおける日本年」、「日本におけるロシア年」である2018年。サーカスはもちろん、舞台芸術、映画、音楽、絵画、文学などの様々な芸術世界において、数々の金字塔を打ち立てている芸術大国ロシアからやってきた、選りすぐりのアーティストたち。ヴァラエティ豊かなサーカスショーをお楽しみください。

●期間 2018年3月10日(土)～6月17日(日) ●休演日 毎週火曜日

●時間 [平日]11:30/14:00 [土日祝]11:00/13:00/15:00 入館料のみでご覧いただけます。

●会場 野外民族博物館リトルワールド 野外ホール ●お問い合わせ リトルワールド TEL0568-62-5611

★シルク・ドゥ・ソレイユ創設30周年記念作品 『ダイハツ キュリオス』

●東京公演:2018年2月7日(水)～7月8日(日) お台場ビッグトップ

●大阪公演:2018年7月26日(木)～10月29日(月) 中之島ビッグトップ

●名古屋公演:2018年11月22日(木)～2019年1月27日(日) 名古屋ビッグトップ(名古屋ドーム北)

●福岡公演:2019年2月15日(金)～3月31日(日) 福岡ビッグトップ

●仙台公演:2019年4月～(未定) 仙台ビッグトップ

公式ウェブサイト <http://www.kurios.jp/index.html>

その他公演情報

★BOOK BACK CIRCUS (ブックバックサーカス)

街中に突如現れた古書店。そこは元サーカス芸人が店主のちょっぴり変わったお店だった!本を題材に様々なアイデアで送る小作品集。さあ『本』公演の始まりだ! ●作・出演 ひいろ

●日時 2018年6月24日(日) 開場 17:30 開演 18:00 公演時間約50分

●料金 前売1,500円 当日2,000円(いずれも1ドリンク別途) 全席自由、整列順のご入場となります。

●会場 キイトス茶房 神楽坂(東京都新宿区筆筈町25 野吾ビル2階)

●ご予約 <メール> bookbackcircus@yahoo.co.jp に ①お名前(カタカナ) ②予約枚数 ③お電話番号をお送りください。 <電話> キイトス茶房 神楽坂 TEL03-5206-6657

そり
沢入 国際サーカス学校
17年度後期
発表会

2018年
7月21日(土)・22日(日)
13:30開演

**入場料
無料**
カンパ大歓迎



サエリ
リングジャグリング



コウジロウ
ピラミッド・アクロバット



リュウセイ
けん玉



オーシャン先生



特別出演
Yume

卒業生出演

※21日・22日のどちらにも出演する方は未定です。



しゅうちょう



ベベ



Witty Lock



Asako



タカシェンカ



天野 真志



サクノキ



キヨノカ



豊多 和裕

そり
沢入国際サーカス学校

<http://www.circus-mura.net/>

■所在地 群馬県みどり市東町沢入491
旧沢入小学校 体育館 ★駐車場あり

■最寄駅 わたらせ渓谷鉄道「沢入」駅から
徒歩8分

東京からのアクセス

行き：9:40 東武特急りょうもう号「浅草」駅発。
11:30 「相老（あいぬい）」駅着。わたらせ渓谷鉄道乗換。
11:36 「相老」駅発。
12:40 「沢入（そりり）」駅到着。
帰：15:56 「沢入」駅発。
16:54 「相老」駅着。東武特急りょうもう号乗換。
17:04 「相老」駅発。18:55 「浅草」駅着。

■お問い合わせ
国際サーカス村協会東京事務局
Tel.03-3403-0561



facebookページ

校長 西田 Tel.090-3008-7738
メール k-nishida@accircus.com